



ひとり一人の個性が強い。
様々な意見が飛び交う食卓。
でも、最終的にはひとつにまとまって笑顔。
笑い声が輪唱のように響く空間、そんな家族。

大久保 光敏 × 直美 × 佳枝 × 朱三枝 × 奏枝

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol. 13

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY

1989年に石川県で創業した営業写真館「フォート光和」父親の大久保光敏さん(47・写真専攻)がメインでお店を切り盛りしているが、まだまだおじいちゃんも現役だとか。

長女の佳枝さん(23・2012写真専攻)学生時代から照れ屋さんで少々わがままな気性。それでいて非常に優しい面がある。ペットショップで子犬と目が合うと「わたしに買って欲しい」と訴えている(笑)と連れて帰って、現在は2匹の犬がいる。4年ほど前に金沢の21世紀美術館に行ったときはお母さん(直美)が「よこそ、金沢へ」とわざわざ挨拶に来てくれた。細やかな気配りは娘たちにもいい影響を与えているようだ。次女の朱三枝さん(20)は現在写真学科2年生。彼女の心配りも感動する。「実家から帰ってきました。これは金沢の和菓子です、どうぞ」北陸の澄んだ香りが漂う。彼女も最終的には家業を手伝うのだろうか、最近の彼女の

ランドスケープの写真がいい。仕事ではポートレートが多くなるので今のうちに素晴らしい景色をたくさん撮っておくのも勉強になるだろう。

家族みんなでよく食事に出かけるようだ。特に焼き肉が家族の好物で「家族で囲める食事がスキです」と朱三枝さん。旅行にも家族でよく行くようだ。家族がひとつの輪になって感動を共有することは大いに意味があり、更に絆が深まる。先日家族で出かけたときになんて事のない川を見てそれぞれが「きれい」と声を出したとか。妹・奏枝(1)はまだ小さいので写真をやるかどうかわかりませんが、三姉妹で一緒に仕事ができたらいいですね。

うるさい店になるかもね(笑)将来の夢と希望はどんどん膨らむ。(は)

姉は外交的だけど、心が弱い(笑)
わたし、朱三枝は内向的だけど、心が強い
妹は姉とわたしの中間かなあ。
と母は言う。

最近感動したことがありました。それは父が母に花を贈ったこと。こんなこと、初めてですよ。お父さんがひとりでガーベラの花束を選んでお母さんの誕生日にプレゼント。さっきまで夫婦喧嘩をしていた二人はニコリとニコリ。

